（秩父Ⅰ）

令和＿＿年度 東京大学秩父演習林 研究教育計画書

令和 ＿＿年 ＿＿月 ＿＿日 提出

利用代表者	氏名		関連する東大演習林	費用関係他
	所属区分		☐ 千葉演習林	☐ 大学運営費等　☐ 卒論
	所属		☐ 北海道演習林	☐ 科研　☐ 修論
	身分	学年	☐ 田無演習林	☐ 基盤　☐ 博論
		その他の場合:	☐ 生態水文学研究所	☐ 萌芽　☐ 受託研究
	連絡先	E-mail	☐ 富士癒しの森研究所	☐ 若手　☐ 奨学寄付金
		電話	☐ 樹芸研究所	☐ 奨励　☐ その他
指導教員 ※利用代表者が学生の場合に記入	氏名			☐ その他
	職名		研究課題の開始年度	研究課題の終了予定年度
	E-mail		年度	年度

共同利用者	氏名		所属		E-mail

研究課題・授業科目・研修会等名称	
おおよその利用予定日	

Ⅰ　利用の目的および実施内容　※全体の内容とともに、演習林内で実施する内容を具体的に全て記述してください。

該当するもの全てに✔をつけ、必要事項を記入してください。

Ⅱ　希望する林地、試料等

☐ 林地・施設の利用
- ☐ 林小班名/地名　（　　）
- ☐ 苗畑　☐ その他（　　）

☐ 試料の採取（種類と条件および数量）

☐ 生物・化学物質・資機材の持ち込み
（名称と数量、設置場所・設置期間）

☐ データの利用（種類や名称、年度）

☐ 利用に際しては、秩父演習林データ利用規則を遵守します。

Ⅲ　協力依頼事項

☐ 指導、案内等
- ☐ 指導　☐ 案内　☐ 技術協力　☐ マイクロバスによる輸送
- ☐ その他（具体的にお書きください）

☐ 器具、機械等の貸与（種類と数量）

安全衛生上の確認事項

・法定危険有害作業:　☐ 無　☐ 有

作業内容:

※有の場合、法定資格等の証明と安全対策を別紙により提出してください。

※本欄は秩父演習林において記入します　　受付日:　年　月　日

決済区分:　☐ 許可 ・ ☐ 不許可　　許可年月日:　年　月　日　　許可番号:　－

☐ 新規 ・ ☐ 継続

備考
1. この用紙に収まらない場合は、別紙を添えてください。
2. 利用の都度、利用申込書（秩父Ⅱ-1）と利用者名簿（秩父Ⅱ-2）を、宿泊希望の方は宿泊利用申込書（秩父Ⅱ-3）を別途提出してください。
3. 年度を越えて継続する場合は、再度提出してください。
4. 研究成果等が公表された場合は、成果公表物（別刷・PDFファイル・URLのいずれか）をすみやかに秩父演習林に提出してください。
また、公表にあたっては、秩父演習林を利用した旨を明記してください。
5. 立木の伐採や大規模な試料採取等には、自然公園法・森林法等で定められた手続きが必要ですので、別途ご相談ください。
6. 野外活動での怪我・事故に備え、組織または個人で保険等に加入しているか確認し、未加入なら旅行傷害保険等に加入することを推奨します。

※本紙に記載の情報は、秩父演習林の利用対応業務にのみ使用し、適切に管理の上、他の目的で使用することはありません。

（秩父Ⅱ-1）

東京大学秩父演習林　利用申込書

令和　　年　　月　　日

利用代表者　　氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿　　所属区分：＿＿＿＿＿＿

所属（研究室名等まで）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

身分：＿＿＿＿＿＿＿＿　（学年）＿＿＿＿＿　（その他の場合）＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先 E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話：＿＿＿＿＿＿＿＿

指導教員（利用代表者が学生のとき記入）

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿　職名：＿＿＿＿＿　E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林利用規則及び同宿泊施設使用規則に基づき下記の通り利用したいので許可願います。

記

利用区分：＿＿＿＿＿＿

利用目的（研究課題・授業科目・研修会等名称）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

利用場所（詳しく）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

利用期間：　月　日（　）（事務所到着　時　分頃）～　月　日（　）（事務所退去　時　分頃）

利用人数：　人（男：　人/女：　人）うち外国人（男：　人/女：　人）

現地での緊急連絡先（携帯電話番号）：＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話キャリア：＿＿＿＿＿＿

人数内訳	教職員		大学院生		学部生		高校生		中学生		小学生		就学前		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
東大・農学部																		
東大・他学部																		
国立大学																		
他の教育機関																		
研究機関																		
その他																		

※日によって利用人数や行き先が変わる場合は詳細を別紙で提出してください（様式自由）。
※緊急時対応のため、利用者名簿（秩父Ⅱ-2）を提出してください。

協力依頼事項：

☐ 指導　☐ 案内　☐ 技術協力　☐ マイクロバスによる輸送　☐ 林道の鍵貸出　☐ その他（具体的にお書きください）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

宿泊施設の利用希望（どちらかに✔をつけてください）：　☐ 無　☐ 有　※宿泊利用申込書（秩父Ⅱ-3）によりお申込みください。

安全衛生上の確認事項（どちらか✓をつけてください）：

傷害保険への加入　☐ 無　☐ 有　※野外活動での怪我・事故に備え、組織または個人で保険等に加入しているか確認し、未加入なら旅行傷害保険等に加入することを推奨します。

利 用 許 可 証

令和　　年　　月　　日

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林利用規則および同宿泊施設使用規則に基づき上記のとおり許可します。

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林　　**秩父演習林長**　　印

注）・本証は他人に譲渡または貸し付けることはできません。入林の際には「秩父演習林利用の手引き」とともに常に携行してください。

・東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林利用規則および同宿泊施設使用規則に定められた利用方法を遵守してください。

・記載事項に変更が生じた場合には、土日・祝日を除く利用開始の前日（食事数については5日前）までに必ず連絡願います。

・毎日**17時まで**に秩父演習林事務所（0494-22-0272・土日祝日は別途指定の連絡先）に利用終了の連絡をしてください。
17時を超える利用は認められません。

※本紙に記載の情報は、秩父演習林の利用対応業務および緊急連絡にのみ使用し、適切に管理の上、他の目的で使用することはありません。

2025/2/7 改訂

(秩父Ⅱ-2)

東京大学秩父演習林　利用者名簿

令和 ＿＿年 ＿＿月 ＿＿日

利用者本人					緊急連絡先(家族等)		
氏名	職名・学年	性別	年齢	滞在期間	氏名	続柄	電話番号

※人数が多く欄が足りない場合は行を追加してください。

※記載項目が満たされていれば書式は自由です。 別シートで提出してください。

※本紙に記載の情報は、秩父演習林の利用対応業務および緊急連絡にのみ使用し、適切に管理の上、他の目的で使用することはありません。

2021/3/22 改訂

(秩父Ⅱ-3)

東京大学秩父演習林　宿泊利用申込書

令和＿＿年＿＿月＿＿日

利用代表者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　身分：＿＿＿＿　（その他の場合）＿＿＿＿＿＿

所属（研究室名等まで）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■希望する宿泊施設に〇をつけてください。

希望施設	宿泊施設名	食事	定員
	川俣宿泊施設（賄い施設）	あり	28名
	川俣宿泊施設（自炊施設）	なし	5名
	栃本宿泊施設	なし	6名
	影森宿泊施設	なし	6名

■領収書の発行方法について〇をつけてください。

	全員分を一括して発行
	宿泊者ごとに個別に発行

具体的な希望があれば記入してください（例：教員は個別で学生は一括、宛名は〇〇、等）。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■宿泊人数を記入してください。

	月　日	月　日	月　日	月　日	月　日
宿泊男性数	人	人	人	人	人
宿泊女性数	人	人	人	人	人
食　事	川俣宿泊施設（賄い施設）の場合には希望する数を記入してください。				
朝　食	食	食	食	食	食
弁　当	食	食	食	食	食
夕　食	食	食	食	食	食

■宿泊について相談事項等があれば記入してください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

・宿泊に伴う料金（施設使用料・雑費・食事代）の詳細については、秩父演習林のウェブサイトをご確認ください。
・6泊以上の宿泊を希望する場合は、同様の内容を別紙（様式自由）に記入して提出してください。
・食事数に変更が生じた場合、土日・祝日を除く利用開始の**5日前**(宿泊人数については**前日**)**まで**に必ず連絡してください。
利用直前（土日・祝日を除く利用開始の4日前～当日）の食事のキャンセルに対しては料金をお支払いいただきます。

2025/2/7 改訂

（秩父Ⅰ）

令和 ○ 年度 東京大学秩父演習林 研究教育計画書

令和 ○ 年 4 月 1 日 提出

利用代表者	氏名	秩父 花子	関連する東大演習林	費用関係他
	所属区分	東大・農	☐ 千葉演習林	☑ 大学運営費等 ☐ 卒論
	所属	○○専攻△△研究室	☐ 北海道演習林	☐ 科研 ☑ 修論
	身分	学生 学年 修士1年	☐ 田無演習林	☐ 基盤 ☐ 博論
		その他の場合:	☐ 生態水文学研究所	☐ 萌芽 ☐ 受託研究
	連絡先 E-mail	shinrin_△××@uf.a.u-tokyo.ac.jp	☐ 富士癒しの森研究所	☐ 若手 ☐ 奨学寄付金
	連絡先 電話	0494-22-0272	☐ 樹芸研究所	☐ 奨励 ☐ その他
指導教員 ※利用代表者が学生の場合に記入	氏名	秩父 太郎		☐ その他
	職名	教授	研究課題の開始年度	研究課題の終了予定年度
	E-mail	shinrin_○○XX@uf.a.u-tokyo.ac.jp	20△△ 年度	20×× 年度

共同利用者	氏名	所属	E-mail
	○田 △樹	○○大学□□学部××学科△△研究室	a_○○□□@××××.com

研究課題・授業科目・研修会等名称	秩父地域における・・・・・・・・の解明
おおよその利用予定日	5月～3月の各月に2回程度

Ⅰ 利用の目的および実施内容 ※全体の内容とともに、演習林内で実施する内容を具体的に全て記述してください。

秩父地域において、・・・・の■■を明らかにし、＊＊＊の基礎資料とする目的で、※※と気象や土壌要因との関係を明らかにする。
具体的には以下の内容を実施する。
・自動撮影カメラを用いて、5箇所の定点で△△△の消長を観測する。
・各観測定点付近に生育する3種(・・、・・、・・・)の樹木の枝先30cm程度を、各種3個体から採取する。但し、樹木の生育状態によっては、最大5個体から採取する可能性がある。
・土壌分析のため、採土円筒(100 mL)を用い、各観測定点付近で3箇所から表層土壌を採取する。
・気象との関係について秩父演習林(小赤沢・栃本)における20△△年度の気温・湿度・降水量データを用いて検討する。

該当するもの全てに✔をつけ、必要事項を記入してください。

Ⅱ 希望する林地、試料等	Ⅲ 協力依頼事項
☑ 林地・施設の利用	☑ 指導、案内等
☑ 林小班名/地名 (入川林道沿い)	☐ 指導 ☐ 案内 ☐ 技術協力 ☐ マイクロバスによる輸送
☐ 苗畑 ☐ その他 ( )	☑ その他(具体的にお書きください)
☑ 試料の採取(種類と~~案件および数量~~)	調査地周辺の危険箇所等の情報提供、調査地を決める際の助言(入川林道沿いで3樹種が確認できる5地点について)
枝先30cm程度(3地点各種3個体～最大5個体)計45～75個体分、土壌試料計1500ml(5地点で3箇所ずつ各100ml)	
☑ 生物・化学物質・資機材の持ち込み (名称と数量、設置場所・設置期間)	☑ 器具、機械等の貸与 (種類と数量)
自動撮影カメラ計5台、設置期間3月～翌年3月、設置場所・位置図を試験長に提出する。	高枝切りバサミ1本、長靴およびヘルメット2名分
☑ データの利用 (種類や名称、年度)	安全衛生上の確認事項
気象観測データ(小赤沢および栃本観測点):20△△年4月1日～20××年3月31日の気温・湿度・降水量の各6分データ	・法定危険有害作業: ☐ 無 ☐ 有
	作業内容:
☑ 利用に際しては、秩父演習林データ利用規則を遵守します。	※有の場合、法定資格等の証明と安全対策を別紙により提出してください。

※本欄は秩父演習林において記入します　　受付日: 年 月 日

決済区分: ☐ 許可 ・ ☐ 不許可　　許可年月日: 年 月 日　　許可番号: -

☐ 新規 ・ ☐ 継続

備考
1. この用紙に収まらない場合は、別紙を添えてください。
2. 利用の都度、利用申込書(秩父Ⅱ-1)と利用者名簿(秩父Ⅱ-2)を、宿泊希望の方は宿泊利用申込書(秩父Ⅱ-3)を別途提出してください。
3. 年度を越えて継続する場合は、再度提出してください。
4. 研究成果等が公表された場合は、成果公表物(別刷・PDFファイル・URLのいずれか)をすみやかに秩父演習林に提出してください。
また、公表にあたっては、秩父演習林を利用した旨を明記してください。
5. 立木の伐採や大規模な試料採取等には、自然公園法・森林法等で定められた手続きが必要ですので、別途ご相談ください。
6. 野外活動での怪我・事故に備え、組織または個人で保険等に加入しているか確認し、未加入なら旅行傷害保険等に加入することを推奨します。
※本紙に記載の情報は、秩父演習林の利用対応業務にのみ使用し、適切に管理の上、他の目的で使用することはありません。

■所属区分
プルダウンメニューから選択してください。

■所属
研究室等名まで記入ください。また本研究科以外の方は機関名、部署名等も記入してください。

■身分
プルダウンメニューから選択してください。
学生は学年も選択してください。

■身分：その他の場合
上段で「その他」を選択した場合は、研究員・部長のように具体的な職名を記入してください。

■共同利用者
該当する方を全て記入してください。

■林小班名/地名
分かる範囲で構いません。
林小班や地名を特定できない場合は、○○モノレール沿い、○○地区ヒノキ人工林、○○試験地など、できるだけ具体的な情報をお知らせください。
調査地（区画）や器材等を設置する場合は、設置後に設置状況の写真と、位置図またはGNSSデータを提出してください。
利用場所が未定の場合は、候補地を記入の上（大まかな場所で構いません）、確定次第修正版を提出してください。

■試料の採取
トラップを用いて採取する場合は、数量に代えて使用するトラップを記入してください。
・カミキリムシ類（衝突板トラップ使用）
・甲虫類（ピットフォールトラップ使用）
・リター(リタートラップ使用)　　など。

■生物・化学物質・資機材持ち込み
野外または施設に試薬・農薬等を持ち込む場合には必ずご記入ください。
秩父演習林に自生しない生物を持ち込む場合には、別途事前に逸出防止対策をお知らせください。

■データの利用
秩父演習林が保管している未公開のデータ・資料の利用を希望される場合は記入してください。

■関連する東大演習林
一連の調査研究や授業で他の地方演習林を利用する場合は、該当する全ての演習林に✓をつけてください。

■費用関係他
該当するもの全てに✓をつけてください。
学生の卒論・修論・博論に該当する場合は忘れずにお願いします。

■終了予定年度
未定の場合は、「未定」と記入してください。

■下見の場合
大まかなテーマ、調査地の候補など、簡易な記載で構いませんので、計画書の提出をお願いします。
下見後に計画の詳細が定まり次第、修正版を提出してください。

■利用予定日
利用予定日が決まっている場合は、9月10日～9月12日のように具体的な日程を記入してください。
未定の場合はおおよその時期や期間と回数・頻度で構いません。

■利用の目的および実施内容
詳細が未定の場合は分かる範囲で記載し、確定次第修正版を提出してください。予め可能性も含めて記載して頂いた場合には、修正版の提出は不要です。

■安全衛生上の確認事項
チェーンソー作業や木登り（高所作業）などが該当します。
UAVを飛行させる場合には、確認書と飛行計画書をご提出ください。

2021/3/22 改訂